

「MCPC award 2016」 総務大臣賞決定のお知らせ

**モバイル技術を活用したIoT/M2M ユーザシステムで成果を上げている
国立大学法人 福井大学医学部 救急医学がグランプリ、および総務大臣賞に決定しました。**

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)では2003年以降、「MCPC award」を開催し、モバイルシステムの導入によりIoT/M2M分野での「業務効率化」、「業績向上」、「顧客満足度向上」、「社会貢献の推進」、「先進的なモバイル活用」等の成果を上げた事例を顕彰し、モバイルソリューション、IoT/M2Mシステムの更なる普及促進を図っています。

14回目となる今年は、11月4日の「MCPC award 2016 審査委員会」に於いてグランプリ候補の、モバイルテクノロジー賞、モバイルビジネス賞、モバイルパブリック賞、モバイル中小企業賞の中からグランプリを決定し、併せて特別賞および奨励賞の各賞も決定いたしました。

加えて、2008年(5回目)より創設された栄えある総務大臣賞には、ユーザー部門、グランプリ受賞者である国立大学法人 福井大学医学部 救急医学様に決定いたしました。

プロバイダー部門のグランプリには株式会社ソラコム様に決定いたしました。

表彰式はメルパルク東京 (<http://www.mielparque.jp/tokyo/>) にて下記の通りとおこないます。

- ・日時:12月2日(金)、16:45 - 20:00
- ・16:45 - 17:45 :表彰式(グランプリ / 総務大臣賞 / 審査委員長特別賞以外)、メルパルク東京、4F 孔雀
- ・18:00 - 18:15 :グランプリ / 総務大臣賞 / 審査委員長特別賞表彰式、メルパルク東京、5F 瑞雲
- ・18:15 - 20:00 :受賞者祝賀会 兼 忘年懇談会、メルパルク東京、5F 瑞雲

【受賞者一覧】と【各社システム概要】を添付致します。

<MCPCについて>

MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム 会長:安田靖彦)は、業界の枠を越えてモバイルコンピューティング、IoT/M2Mシステムを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意団体です。

端末インターフェースガイドラインおよび、Bluetoothなど多数の標準化作業をはじめ、「セキュリティ対策ガイド」発行、「モバイルシステム技術検定」実施などを通して、モバイル、IoT/M2M市場の拡大に貢献しております。

MCPC加盟企業・団体 163社(2016年11月現在)

[本件に対する問合せ先]

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) 事務局
所在地 : 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12長谷川グリーンビル2F
TEL : 03-5401-1935 FAX : 03-5401-1937
E-mail : office@mcpc-jp.org

以上

【MCPC award 2016 選定結果】(敬称略)

<ユーザー部門>		
	賞名	受賞者名
	グランプリ・総務大臣賞	国立大学法人 福井大学 医学部 救急医学 (福井県 永平寺町)
1	モバイルテクノロジー賞	株式会社ジャパンセミコンダクター 大分事業所 (大分県 大分市)
2	モバイルビジネス賞 / 審査委員長特別賞	ダイキン HVAC ソリューション東京株式会社 (東京都 渋谷区)
3	モバイルパブリック賞	国立大学法人 福井大学 医学部 救急医学 (福井県 永平寺町)
4	モバイル中小企業賞	株式会社スマート・ナビ (東京都 豊島区)
5	特別賞(3社)	大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 (大阪府 吹田市)
6		大阪市立大学大学院医学研究科 救急生体管理医学 (大阪府 阿倍野区)
7		大阪市消防局 救急部救急課 (大阪府 西区) 株式会社 DTS WEST (京都府 下京区)
8	AI&ロボット委員会特別賞	株式会社みずほ銀行 (東京都 千代田区)
9	セキュリティ委員会特別賞	株式会社三井住友銀行 (東京都 千代田区)
10	M2M/IoT 委員会特別賞	富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社 (神奈川県 川崎市)
11	奨励賞(3社)	株式会社サイファーセキュリティ (東京都 中央区)
12		東日本旅客鉄道株式会社 (東京都 渋谷区)
13		高崎市 (群馬県 高崎市)
		株式会社だいこう証券ビジネス (東京都 江東区)
		株式会社やさしい手 (東京都 目黒区)

<プロバイダー部門>		
	賞名	受賞者名
	グランプリ	株式会社ソラコム (東京都 世田谷区)
1	優秀賞	株式会社エージェンテック (東京都 千代田区)
2		株式会社ソラコム (東京都 世田谷区)
3		BizMobile株式会社 (東京都 千代田区)
4	AI&ロボット委員会特別賞	シャープ株式会社 IoT通信事業本部 コミュニケーションロボット事業推進センター (広島県 広島市)

5	セキュリティ委員会特別賞	該当者なし
6	M2M/IoT 委員会特別賞	富士通株式会社 (東京都 港区)
7	中小企業特別賞(2社)	株式会社エム・フィールド (東京都 品川区)
8		クリオネット有限会社 (神奈川県 茅ヶ崎市)
9	海外企業特別賞(3社)	Daon (アイルランド)
10		日本フォーシーエス株式会社 (韓国)
11		Plexure Ltd. (ニュージーランド)

【各社システム概要】

<ユーザー部門受賞>

(1) 【総務大臣賞 / グランプリ / モバイルパブリック賞】 国立大学法人 福井大学医学部 救急医学

システム名称	クラウド型救急医療連携システム
主な用途	へき地の救急要請現場から心電図を送信し、急性心筋梗塞患者の救命率向上を実現
導入規模	福井県内 5 消防本部 12 救急隊、防災ヘリおよび急性心筋梗塞指定 5 病院
システム概要	急性心筋梗塞発症患者の救命率の向上に資するため、モバイル端末を用いた 12 誘導心電図と救急画像をクラウド上で共有するシステムを開発し、人口規模が 10 万人以下の消防本部でも導入可能なクラウド型救急医療連携システムを実現した。VPC (仮想プライベート・クラウド) 内に医療圏ごとの仮想ネットワークを設け大規模災害時や二次医療圏を超える広域搬送事案に対し、VPC をクラウド上で柔軟に組替える事で可撓性のある運用が可能になるシステムである。 お問合せ先 E-mail: bhsks@u-fukui.ac.jp

(2) 【モバイルテクノロジー賞】 株式会社ジャパンセミコンダクター 大分事業所

システム名称	(M3Vision モニター) 3つのM(Man&Material&Machine(人・モノ・設備)) 3つのVision(リアルモニタ・先見・世界No1工場の夢)
主な用途	屋内工場作業者のリアルタイムモニタによる最適人員配置、 作業 指示化及び人の稼働率算出による生産効率改善
導入規模	屋内製造ライン 3万㎡(BLE ビーコン 2500台スマートフォン 120台) ※Gr 会社社内工場(4拠点)への横展開
システム概要	製造現場における3大要素=人・物・設備 について、ジャパ ンセミコンダクター大分事業所ではICTを用いた生産技術に よる効率改善取組みを進めているが、中でも重要課題且つ実 現難易度の高かった“人”の見える化について、屋内測位技 術マルティスーフ株式会社「i-FIELDindoor」と弊社システ ムの融合、2500台以上のBLE ビーコンと測位デバイス(スマ ホ)を全面導入し、現場作業者のリアルタイムモニタを実現し た。その結果、人員の固定配置→フリー配置化、イベント発 生装置の近傍作業員への作業指示を行い労務費削減及び装置 稼働率の向上を実現。今後の取組みとしてオンライン測位定 量データから“人の稼働率”を算出する事が可能となり、稼 働分析によるバラツキ要素、課題の顕在化から改善を進めて、 17年度末には全体労務費の10%削減を目指す。 お問合せ先 E-mail アドレス： mitsuhiro2.nakamura@jsemicon.co.jp

(3) 【モバイルビジネス賞 / 審査委員長特別賞】 ダイキンHVACソリューション東京株式会社

システム名称	あんしんスカイエア
主な用途	新時代の業務用(店舗・オフィス用) エアコン
導入規模	ダイキン業務用エアコン使用ユーザー
システム概要	業務用エアコンをIoT化させた事で「見える化」により運 用時のムダの発見～ムダの改善ができ、機器性能に加えた更 なる“省エネ”を可能にした。通信により異常も即時に把握 できるので、迅速で的確な修理対応にもつながっている。 また、7年メーカー製品保証を組み合わせる事で、業界では 今までに無かった新サービスとしてユーザーと販売代理店へ 提供している。 お問合せ先 E-mail： daikin-hvacst-tokyo.anshin@daikin.co.jp

(4) 【モバイル中小企業賞】 株式会社スマート・ナビ

システム名称	テレビde通訳(テレビデツウヤク)
主な用途	テレビ電話を利用した外国語通訳
導入規模	約1000社
システム概要	外国人のお客様のご対応にお困りの時、24時間365日(※一部言語を 除く)いつでも通信端末上に通訳者を呼び出すことができる。 ニーズの高い英語、中国語をはじめ、韓国語、スペイン語、ポルトガル 語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語の8ヶ国語に対応しており、 リアルタイムで通訳者を呼び出せるため、外国人のお客様のご対応に も、海外で困った時にもWi-Fi環境さえあれば、どこでも利用いただけ る。 問合せ先 E-mail: solution_div@smartnavi.co.jp

(5)【特別賞】 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学
 大阪市立大学大学院医学研究科 救急生体管理医学
 大阪市消防局 救急部救急課
 株式会社 DTS WEST

システム名称	小児救急支援アプリ（ショウニキュウキュウシエンアプリ）
主な用途	子供が急な病気やケガに見舞われると、保護者は対応に苦慮する。本アプリは保護者が子供の症状を入力することで症状の緊急度を判定し、判定結果に応じて救急車要請や近隣の受診可能な医療機関を表示するといったサービスを提供する。
導入規模	都道府県単位（サービス対象地域；大阪府全域。 対象ユーザー113万人。ダウンロード件数；約1万ダウンロード）
システム概要	アプリに表示された該当する症状を選択すると、症状の緊急度を判定するためのチェック項目が表示される。チェック項目を選択すると、アプリ内の緊急度を判断するアルゴリズムによって症状の緊急度を判定する。判定結果に基づいて、119番通報や近隣の受診可能な医療機関案内など必要なサービスを提供する。年齢や性別、選択した症状及びチェック項目、病院を受診したかどうかなどのデータをクラウド上に蓄積し、緊急度判定のアルゴリズムを統計学的に解析しその精度を向上させていくシステムである。 問い合わせ先 E-mail: orion13@hp-emerg.med.osaka-u.ac.jp

(6)【特別賞】 株式会社みずほ銀行

システム名称	FinTech を活用したモバイルサービス
主な用途	スマートフォンを通じた銀行サービスの利用
導入規模	50万件超のアプリダウンロード等
システム概要	FinTech の活用やスタートアップ企業との連携を通じた先進的サービスの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ Moneytree 社との協業 ・ スマホ、AI の活用等

(7)【特別賞】 株式会社三井住友銀行

システム名称	お客さまとのコミュニケーションや金融サービスの使い方を変えるスマートフォン向けサービス
主な用途	銀行とのデジタル取引、顧客とのコミュニケーション支援
導入規模	1400万ユーザ ※インターネットバンキング契約数
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ Kimura_Yuta@dn.smbc.co.jp ・ スマホを活用し、お客さまとのコミュニケーションや金融サービスの使い方を変える新たなサービスを提供。また、銀行取引だけではなく、SMFG グループ各社が提供するクレジットカードやデビットカード、証券取引をスムーズに利用できるスマホアプリを提供

(8) 【AI&ロボット委員会特別賞】 富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社

システム名称	広域鳥獣クラウド・プロジェクト推進事業
主な用途	害獣の選別捕獲と捕獲状況の把握
導入規模	2自治体（熊本県高森町・福岡県直方市）に導入
システム概要	画像による選別捕獲が可能な ICT 箱罟・自立型センサーネットワークと広域鳥獣クラウドを構築した。ICT 箱罟には独自の画像認識エンジンを搭載したスマートフォンを内蔵し、狙ったサイズのイノシシの選別捕獲を可能とした。さらに広域鳥獣クラウドではお客様がリアルタイムに捕獲状況と位置を把握でき、見回り作業省力化等の付加価値をもたらした。 お問い合わせ先 E-mail アドレス: fcnt-info@cs.jp.fujitsu.com

(9) 【セキュリティ委員会特別賞】 株式会社サイファーセキュリティ

システム名称	Guardian's System(ガーディアンズ システム)
主な用途	スマートフォン (Android)、モバイル PC・社内及びデータセンターPC (Windows・Linux)、サーバー (iIBM AS/400) の機密情報を保全するものである。
導入規模	個人用スマートフォンからスタンドアローン PC、社内イントラ迄
システム概要	鍵姫 (カギヒメ)、Guardian +(ガーディアンプラス)、Power'sLock (パワーズロック) の各セキュリティ製品で構成しています 個人や社内のプライバシー情報や機密情報が、スマートフォン、モバイル端末やサーバー内から第三者などに暴露・盗聴・改ざんされるのを防止するシステムとなるものである お問い合わせ (E-mail: info@cyphersecurity.co.jp)

(10) 【M2M/IoT委員会特別賞】 東日本旅客鉄道株式会社

システム名称	ジセダイレッシュヤジョウホウカンリソウチ (インテロス) 次世代列車情報管理装置(INTEROS)
主な用途	鉄道車両の大容量データを高度に制御・収集する
導入規模	JR 東日本の鉄道事業エリア
システム概要	(お問合せ先 e-mail: no-nakamura@jreast.co.jp) 新型通勤電車 E235 系において「お客さま、社会と対話する車両」を実現するため、デジタルサイネージに対応し、大容量、高速の伝送方式を利用した次世代列車情報管理装置(INTEROS)を開発した。 車両・機器の状態監視を行うとともに、WiMAX 等の活用により車両の情報を地上へ無線伝送することで、従来より多くのデータをリアルタイムにメンテナンス拠点へ送信することを可能とした。

(11) 【奨励賞】 高崎市

システム名称	ハイカイクウレイシャキョウエンシステム はいかい高齢者救援システム
主な用途	徘徊高齢者の早期発見・保護
導入規模	設置件数 198 件、保護件数 99 件（平成 28 年 11 月 11 日現在）
システム概要	徘徊のある高齢者の介護者等に GPS 機器を無償貸与し、その機器を携行した高齢者が所在不明となった場合、介護者等の依頼に基づき受信センター（24 時間 365 日体制）が位置情報を検索、介護者等へ位置情報を提供するとともに、必要に応じて、受信センター職員が現地へ駆けつけるほか、警察等に対し位置情報、徘徊高齢者の顔写真等の情報を提供する。 (E-mail : kaigo@city.takasaki.lg.jp)

(12) 【奨励賞】 株式会社だいこう証券ビジネス

システム名称	専用スマートフォンを利用したマイナンバー収集システム
主な用途	マイナンバーの収集
導入規模	銀行、証券会社、一般事業会社
システム概要	専用スマートフォン端末において、不要なアプリや外部インターフェース機能を制限し、MDM にて不正利用時や紛失・盗難時よりリモートでロック&ワイプを可能とした。サーバーへのデータ送信は閉域ネットワークを経由するため、高セキュリティな通信環境を実現している。 また、スマートフォン利用者はマイナンバー書類の撮影により、スピーディなマイナンバー収集が可能である。 お問合せ先：当社HPのお問い合わせフォームからご連絡ください

(13) 【奨励賞】 株式会社やさしい手

システム名称	イマドコチャン いまどこちゃん
主な用途	徘徊高齢者見守りシステム
導入規模	400 契約
システム概要	認知症で高齢の親の徘徊が心配、GPS で場所の検索ができるが、持ち歩いてくれるのだろうか不安が残る。多くの課題への回答として高齢者に身に着けやすく専用ケアシューズに収納できる小型GPS 端末を利用した徘徊高齢者見守りASP サービス 高齢者家族にも配慮して自社コールセンターによる検索代行サービス deliv@yasashiite.com

<プロバイダー部門受賞>

(A) 【グランプリ / 優秀賞】 株式会社ソラコム

システム名称 (フリガナもご確認ください)	IoT 通信プラットフォーム SORACOM アイオーティープラットフォームソラコム
主な用途	IoT/M2M 通信
導入規模	大企業～中小中堅企業、スタートアップまで規模を問わず様々
システム概要	「SORACOM」は、モバイル通信とクラウドを融合した、IoT/M2M 向けの通信プラットフォーム。お客様は1枚～1日～リーズナブルな料金体系でセキュアなモバイル通信を利用でき、Web コンソールや API から回線を一括管理することができます。2015年9月のサービス開始後、様々な業界で、企業・プロジェクト規模を問わず、4,000を超えるお客様にご利用いただいている。 お問い合わせ： https://soracom.jp/contact/

(B) 【優秀賞】 株式会社エージェンテック

システム名称	Smart360 (すまーとさんろくぜろ)
主な用途	施設案内 (不動産、レストラン、ホテルなど)、観光、バーチャルイベント、人材募集など、様々な営業・マーケティングで活用可能
導入規模	15社
システム概要	VRの真のビジネス化を実現すべく、今までにないユーザーエクスペリエンスを提供し、新たなビジネスを創出できるサービスである。機能としては、リアルな360°パノラマ動画/写真の空間上に、マルチメディア (文字、写真、音声、動画など) の情報を付与したリッチコンテンツを簡単に制作・公開し、その利用についての効果測定のできるサービスである。 お問合せ先E-mail アドレス： sales@agentec.jp

(C) 【優秀賞】 BizMobile 株式会社

システム名称	ビズモバイル ゴー BizMobile Go!
主な用途	デバイス・アプリ管理の自動化
導入規模	アクティブユーザ 70万台
システム概要	BizMobile Go!™ は、2006年に日本初の Windows Mobile 対応 EMM (MDM/MAM/MCM) としてスタートした。2010年には iOS に対応、2011年には Android 5、2015年2月には Windows 10 と、常に国内で最も早く最新の OS に対応してきたクラウド型 MDM サービスである。OS 標準の EMM 機能に BizMobile 独自の EMM 機能を組合せているのが特徴で、『テンプレート機能』、『仮想デバイス同期機能』は、大量のデバイス管理を自動運転のように自動化できる。現在では、モバイルデバイスだけでなく、IoT の Things (もの) の管理プラットフォームとしてサービス提供を開始した。 問合せ先： info@bizmobile.co.jp

(D) 【AI&ロボット委員会特別賞】 シャープ株式会社 IoT 通信事業本部
コミュニケーションロボット事業推進センター

システム名称	ロボホン (RoBoHoN)
主な用途	B 2 C : 電話、メール、カメラ、プロジェクター、対話、アプリ B 2 B : 受付・接客、観光案内、遠隔見守り
導入規模	順次拡大中
システム概要	<p>小型で手軽に携帯できる、世界初のモバイル型ロボット電話。二足歩行が可能なヒューマノイドロボットとしては極めて小型のサイズ (身長約 19.5cm) を実現し、外出先にも持ち運んで使用できる。</p> <p>モバイル通信(LTE/3G)に対応し、電話やメール、カメラなど携帯電話の基本機能や各種サービスを、対話しながら使用できる。新開発のフォーカスフリー小型レーザープロジェクターで、写真や動画、地図などを投影でき、ネットワークからダウンロードして機能やサービスを追加することができる。また、ユーザーの利用状況やプロフィールなどを学習し、よりユーザーに寄り添ったコミュニケーションが可能。</p> <p>また、アプリケーションプラットフォームとして、多くのベンダーが参加できるようオープンにしている。</p> <p>お問合せ先 E-mail アドレス: robo-business@list.sharp.co.jp</p>

(E) 【M2M/IoT 委員会特別賞】 富士通株式会社

システム名称	Fujitsu IoT Solution UBIQUITOUSWARE FEELythm (フジツク アイオーティ ソリューション ユビキタスウェア フィーリズム)
主な用途	ドライバーの安全運転支援
導入規模	バス・トラック等、旅客・貨物運送事業者
システム概要	<p>ドライバーが身に付けたウェアラブルセンサーが耳たぶからバイタルデータを取得し、Bluetooth でスマートデバイスまたはデジタルタコグラフと連携して眠気を検知するシステムである。</p> <p>ドライバー自身も気づかない眠気の予兆を検知し、ウェアラブルセンサーの振動または音声により、早期の警告により危険回避をサポートする。さらに、クラウド型運行管理システムとの連携により、リアルタイムに管理者へ通知するとともにデータを蓄積して活用することが可能。</p>

(F) 【中小企業特別賞】 株式会社エム・フィールド

システム名称	HiTAP® (ハイタップ)
主な用途	電子スタンプラリー、電子スタンプカード、電子クーポンや電子チケット等の消し込み (もぎり)
導入規模	デジタルスタンプ利用者数: 延べ約 12 万人(約 60 イベント) ※2016 年 11 月 6 日現在
システム概要	<p>デジタルスタンプ型のスマートフォン向け認証システムおよびそれを核としたデジタルスタンプ ASP サービス。スマホの画面にマルチタッチ専用デバイス「Ocelly® (オセリー)」 「HiTAP TOUCHCARD」を接触させることで認証・スタンプ押印する。デジタルとアナログの融合により、新たなユーザ体験の創出と、利用企業に世界共通のユニバーサルな認証技術を提供する。</p> <p>E-mail: info@hitap.jp</p>

(G) 【中小企業特別賞】 クリオネット有限会社

システム名称	(独居老人生活見守り 「お元気ですか?」)
主な用途	独居老人生活見守りと賃貸住宅の保護
導入規模	独居老人が住んでいる住宅に導入可能
システム概要	<u>ebata@pc9801.com</u> 今後増えてくる独居老人生活をマイボード IoT 機器「お元気ですか?」で見守ります。センサーは光ルックス (LX) と部屋温度 (°C) を 5 分おきに SIM 通信でクラウドにデータを送りグラフ化します。お年寄りが正常な生活してる時は昼に数値が高く夜間は光ルックス (LX) が 0 に近い数値に日々規則的になります。夜間に 1 日電灯がつきっぱなしになると、メールが関係者に送信され 3 日程度継続すると賃貸管理者や親族が見守り訪問します。

(H) 【海外企業特別賞】 Daon

システム名称 (フリガナ)	Identity X (アイデンティティエックス)
主な用途	認証サービスフレームワーク
導入規模	10 万人-2,000 万人
システム概要	ユーザー名/パスワードに替わる FIDO(FastIDOnline)UAF(UniversalAuthentication Framework)の認証を受けた、声・顔・指紋・PIN 等の生体情報(マルチ・モーダルで stronger)を利用し、顧客・金融機関が取引に応じて生体情報を選択できる (チョイスで simpler) 認証サービスフレームワーク。 hideki.nakamura@daon.com

(I) 【海外企業特別賞】 日本フォーシーエス株式会社

システム名称	OZ Paper Box / OZ in Excel オズペーパー/オズインエクセル
主な用途	紙のフォームを簡単にスマートペーパーレス化して業務システムとして活用できます。
導入規模	サーバー 1 台～、アカウント 20～
システム概要	「OZ in Excel」 Excelで作成したフォーム文書を簡単にスマートペーパーレス化できる Excelのプラグインです。Excel上でテキスト入力、写真撮影、手書き署名などのフォーム設定を行うだけでiPadの「OZ Paper」アプリまたはPCのブラウザですぐフォーム入力が可能です。 「OZ Paper Box」 「OZ in Excel」で作成したフォームを自社サーバーなどプライベート環境で運営していただけるインストール型スマートペーパーレスシステムです。 検索、PDF/CSV保存、ユーザー権限など カスタマイズすることで外部との連動や電子ドキュメントを超える業務システムとしての活用も可能です。

(J) 【海外企業特別賞】 Plexure Ltd.

システム名称	プレクシャー Plexure
主な用途	CRM データ収集、分析、パーソナライズドコンテンツ配信、
導入規模	500,000 MAU～
システム概要	<p>Plexure は各種リテール業におけるの来店者数、顧客ごとの平均購入金額、売り上げ向上を実現する全方位的分析プラットフォームである。</p> <p>各企業が展開するスマートフォンアプリ(ビーコンやその他ロケーションサービスを含む)、店内カメラやセンサー、店内に設置された Kiosk、POS 機器、デジタルサイネージ等からライブデータを収集、またはそれらに向けての配信を実現。また、従来の CRM プラットフォームなど、既存システムとの連携により、各種デジタルチャネルや店内のデバイスを通じ、マーケティングオートメーションや e コマースへのパーソナライズ機能を強化、促進する IoT 連携 CRM プラットフォームである。</p> <p>「お問合せ先 E-mail アドレス」madoka.yoshikawa@plexure.com</p>

以上